

11 (月)	せ かい せんきょう ちから 世界宣教の力
	ピリ3章8〜21節 私 は、すでに得たのでもなく、すでに完全にされているのでもありません。ただ捕らえようとして追求しているのです。そして、それを得るようと、キリスト・イエスが私を捕らえてくださったのです。(12)
	神様が Remnant に特別にくださったプレゼントがあります。そのプレゼントを通して 私たちの身分、権威、背景が回復します。これを味わうことが、まことの答で、これを伝えるのが宣教です。神様がくださったプレゼントは何でしょうか。
	1つ目、過越祭の答です。パウロはイエス様に会って救われ、全世界を生かすミッションを受けました。(使9:1〜15)これが宣教の始まりでした。2つ目、五旬節の答です。パウロはどこへ行っても聖霊の導きを 100%受けました。現場では聖霊の働きを 100%味わいました。それゆえ、行く所ごとに暗闇が砕かれたのです。パウロは「ローマも見なければならぬ」と告白しました。これが確実な聖霊の美です。神様はパウロをローマに送って世界を福音化されました。3つ目、仮庵祭の答です。パウロは、目に見える世の中のことでなく、御座の力を握りました。御座の賞を目指して、御座の背景を味わいました。
	Remnant は神様がくださったプレゼントを祈りで味わいましょう。そのとき与えられるまことの答えとその証拠を持って現場に行きましょう。その答えと証拠を伝えるとき、神様が人を生かされるのを見るようになります。

12 (火)	けいやく れきし まも み は にん ぞくちょうじだい せいねん 契約の歴史を守る見張り人 - 族長時代の青年
	イザ62章6〜12節 「エルサレムよ、わたしはあなたの城壁の上に見張り番を置いた。終日終夜、彼らは、一時も黙ってはいはならない。思い起こしていただこうと主に求める者たちよ、休んではならない。(6)
	聖書には契約の流れがあります。契約の歴史を守る Remnant は、契約の流れを見ましょう。すると、世の中を生かす契約のボタンが伝えられるようになります。
	1つ目、族長時代の見張り人は Nobody の奥義を持っていました。彼らはだれも助けてくれなくても関係なかったのです。ノアはネフィリム時代に一人で箱舟を作りました。神様はアブラハム、イサク、ヤコブ、ヨセフに世界福音化の契約を与えられ、その契約を成就されました。2つ目、エジプト時代の見張り人は Nothing の奥義を持っていました。ヨケベデは危機が来たとき、モーセに契約を与えて、王宮に入れました。モーセは後に、荒野40年の間に、三つの祭り契約の箱、幕屋の祝福を受けました。3つ目、ペリシテ時代になりました。ギデオンが士師になったとき、ミディアンが攻撃してきました。そのとき、神様はギデオンに、おくびょうな兵士300人だけを連れて行きなさいと言われました。神様はこの戦争を通して、勝利は神様の御手にあることを見せてくださいました。しかし、ほかのイスラエルの民は神様のみことばではなく、自分の考えのとおりに生きていました。
	Remnant は、契約の流れに従っていきましょう。私の考えではなく、御座の力を握りましょう。

神様、神様がくださった過越祭、五旬節、仮庵祭のプレゼントを味わいますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

神様、契約の流れの中で世の中を生かす契約を持つ見張り人の Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

エス 4 章 1～16 節 「行って、スサにいるユダヤ人をみな集め、私のために断食してください。三日三晩、食べたり飲んだりしないようにしてください。私も私の侍女たちも、同じように断食します。そのようにしたうえで、法令に背くことですが、私は王のところへ参ります。私は、死ななければならないのでしたら死にます。」 (16)

王政時代(王が治めた時代)の Remnant は、みんな王の前に立ちました。それが 237 か国と 5 千種族へ行く道でした。すべての Remnant にこの祝福が備えられています。

1 つ目、ダビデはゴリヤテが神様をあざける声を聞いて、彼と戦うことにしました。ダビデは神様をそしる者の中から自分を救い出されると信じました。結局、勝利しました。そのとき、すべての国の人々が主なる神様がまことの神様だということを知るようになりました。2 つ目、オバデヤはエリヤを生かす答えを受けました。そして、100 人の預言者をかくまいました。そして、エリシャが起きてドタンの町運動が起こりました。3 つ目、エリシャは、ギルガル、ベテル、エリコでなく霊の 2 倍の分を神様に求めました。それゆえ、ドタンの町運動をするようになりました。4 つ目、バビロンに捕えられた青年たちは、心を定めて神様の前に祈りました。神様が彼らに直接働かれました。イスラエルの民がみんな殺されることになったとき、エステルが死を覚悟して王の前に行って彼らを生かしました。

Remnant は神様がくださった御座の祝福を持って祈りましょう。すると、力を受けて、237 か国と 5 千種族を生かす答えを受けるでしょう。

神様、御座の力を祈りの中で受けて、237 か国 5 千種族を生かす答えを受けますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

イザヤ 60:20～22 節 「最も小さい者も軍団となり、最も弱い者も強国となる。わたしは主。時が来れば、速やかにそれをする。」 (22)

これからは、危機の時代が来るでしょう。神様は未来を準備するために Remnant を見張り人として立ててくださいました。それゆえ、Remnant は祈りでいつも力を受けましょう。そのとき与えられる答えがあります。

1 つ目、Remnant の職業に光のやぐらが臨みます。Remnant の職業は、237 か国と 5 千種族に影響を与えるようになります。そして、その国の指導者に影響を与えるでしょう。2 つ目、教会で Remnant を生かす働きをします。それを金土日時代と言います。金土日に Remnant を癒やしてサミットになるようにして、237 か国 5 千種族生かす流れに乗るのです。そして、永遠の遺産として Remnant の作品を作ります。そのためにパウロは Remnant がいる会堂と講堂に入りました。そして、経済を見ることが出来る広場にも行きました。3 つ目、本当に未来が祈りで見えるようになり始めたら、神様がパウロを通してなされた働きが起こるでしょう。次世代にキリストとまことの礼拝と祈りを教えるのです。そして、神の国を説明するのです。すると、全世界と未来に影響が及ぶようになります。

いまは Remnant は、未来の危機時代を祈りによって準備し始めましょう。

神様、未来の危機時代を祈りによって準備する Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

237-5000種族を生かしたレムナント

ヨハ 21 章 15 節 彼らが食事を済ませたとき、イエスはシモン・ペテロに言われた。「ヨハネの子シモン。あなたは、この人たちが愛する以上に、わたしを愛していますか。」ペテロは答えた。「はい、主よ。私があなたを愛していることは、あなたがご存じです。」イエスは彼に言われた。「わたしの子羊を飼いなさい。」

神様は Remnant に 237 か国、5 千種族を生かす契約をくださいました。先を行く伝道者は Remnant に福音と祈りを植えて行きます。そして、Remnant は実際の現場を生かすのです。Remnant は 237 か国、5 千種族を生かす正確な答えを持ちましょう。

1 つ目、237 か国を生かすことができる答えは Remnant です。聖書の中の Remnant ヨセフ、モーセ、ダビデ、ダニエルを通して全世界が神様が生きておられることを知ようになりました。そのときから世界宣教が始まりました。イエス様は弟子に子羊を飼いなさいと言われました。イエス様の苦難を見て泣く女たちには、あなたがたの子どものために泣きなさいと言われました。Remnant に対する契約を残されたのです。2 つ目、5 千種族を生かす答えは TCK です。パウロは未来を見通して会堂で弟子を育てました。そこで訓練を受けた弟子が流浪の民の中にいました。この弟子たちが散らされて 5 千種族を生かしました。

Remnant は 237 か国、5 千種族の現場を生かす準備をしましょう。神様は正確な契約を持っているレムナントひとりを通して、237 か国、5 千種族を生かそうとしておられます。

神様、私に植えてくださった福音と祈りの種が、みことばの中で育って、237 か国と 5 千種族を生かす実を結びますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

サマリア伝道

使 8 章 4~8 節 散らされた人たちは、みことばの福音を伝えながら巡り歩いた。ピリポはサマリアの町に下って行き、人々にキリストを宣べ伝えた。(4-5)

ソロモン王の後、イスラエルは南ユダ王国と北イスラエル王国に分かれました。少し後、アッシリアが北イスラエル王国に攻め込んで、すべての男の人を奴隷として売ってしまいました。後にはバビロンが南ユダ王国に攻め込んで、人々を捕虜として引っ張って行きました。Remnant は、イスラエルの歴史を調べて、北朝鮮伝道を心に抱きましょう。

1 つ目、バビロンから戻ってきた南ユダ王国の人々は、再び神殿を建てて神様に仕えました。しかし、北イスラエル王国は違いました。残っていた女の人は、しかたなく、異邦人の男の人と結婚しました。その後、多くの偶像を崇拝して、困難を経験するようになりました。北朝鮮もこのような困難を経験しています。2 つ目、北朝鮮に必要なことは何でしょうか。それは、ただ福音です。北朝鮮には、ただ福音だけを語る伝道弟子が必要です。イエス・キリストの福音だけが北朝鮮を生かすことができるからです。3 つ目、北朝鮮宣教は Remnant によってだけ可能です。北朝鮮から出てきた脱北者出身の次世代と、私たちが Remnant が起きて、北朝鮮に福音運動を起こすのです。

パウロは、いのちをかけて会堂に入りました。このように Remnant も北朝鮮宣教にいのちをかける絶対やぐらを建てる必要があります。今から北朝鮮宣教を心に抱いて祈りを始めましょう。

神様、サマリアのような北朝鮮の地に、ただ福音が伝えられますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン